



Time:16:15時点

※前報:11月16日報 Vol:04

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

大暴落。60~80ドル範囲内で70ドル軸に新変異株Newsにより一喜一憂の乱高下展開継続

■ [12月CP] プロパン: \$795 (前月比▲\$75)、ブタン: \$750 (前月比▲\$80) ■ [11月MB平均]: \$656 (前月比▲\$97)

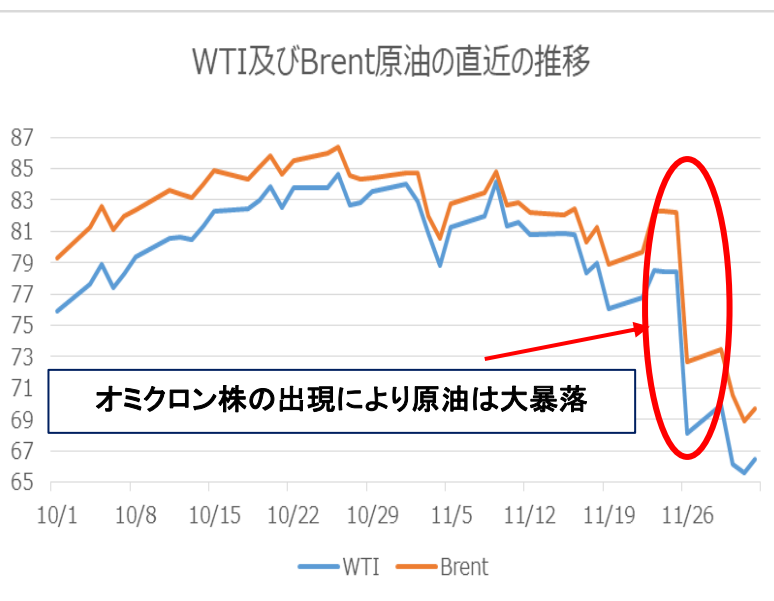
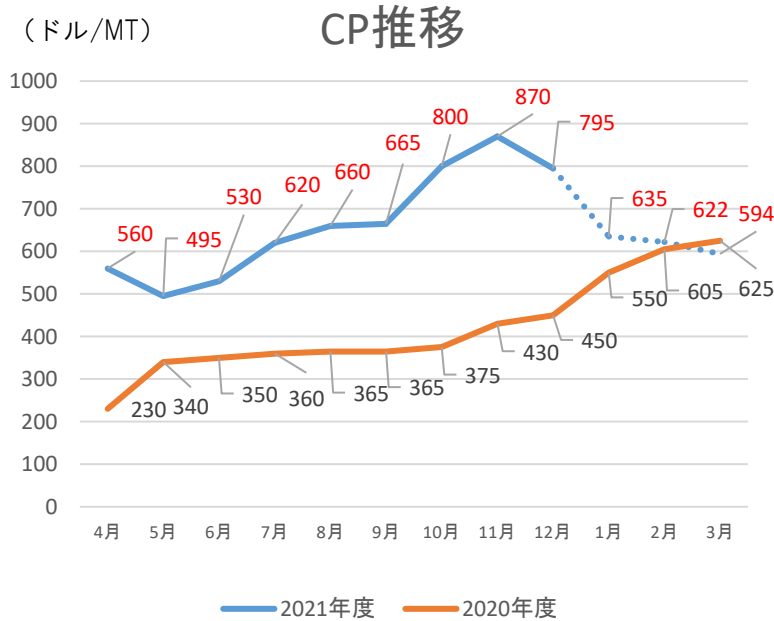
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	67.72	80.30	▲12.58
北海Brent	70.88	82.73	▲11.85

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 1月	635	▲151	107%	▲10%
MB 12月	490	▲172		

プロパン	2月	3月	4月	5月	6月
CP先物	622	594	564	539	521
プロパン	1月	2月	3月	4月	5月
MB見通し	488	476	437	398	379

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	64.0	62.0	+2.0		
米国-日本 (パナマ運河経由)	113.0	110.0	+2.0		
為替/TTS	12月予測	11月	10月	9月	
USD/円	20日	114.50	114.96	113.02	110.91
	末日	114.00	115.14	114.11	111.17



LPG元売り12月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: ▲1,430	▲610
ENEOSグローブ	改定レンジ: ▲2,490	▲1,550
アストモスエネルギー	改定レンジ: ▲2,790	▲1,850
ジクシス	改定レンジ: ▲2,300	▲1,450

マーケット概況

	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	34,639.79	36,087.45	▲1,447.66	TOPIX (円)	1,957.86	2,051.54	▲93.68
S&P500 (US\$)	4,577.10	4,682.80	▲105.70	金 (Gold)先物 (US\$)	1,771.15	1,868.25	▲97.10
米国債券10年利回り (%)	1.438	1.601	▲0.163	VIX恐怖指数 (%)	27.95	16.49	+11.46
日経平均 (円)	28,029.57	29,790.56	▲1,760.99				

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

大暴落。60～80ドル範囲内で70ドル軸に新変異株Newsにより一喜一憂の乱高下展開継続

原油概況

★OPEC+政策維持等により需給緩和。新変異株影響次第で更なる下振れ懸念あり

影響度

強気・
上昇要因



- ① 新変異株に対応可能なワクチン開発の進展による経済正常化への期待。
- ② 電力供給不足により原油への代替需要拡大による原油供給不足継続。
- ③ イラン核合意再建交渉再開も難路。イラン産原油の禁輸解除の遅れ。

弱気・
下降要因



- ① 新変異株の感染拡大懸念。ロックダウン再導入による経済停滞懸念。
- ② 新変異株出現もOPEC+は従来方針維持により原油供給量の段階的増加。
- ③ 戦略石油備蓄（SPR）放出による原油供給量の一時的増加。

LPガス概況

★新変異株影響により原油価格は乱高下。CPも同様に価格変動激しい見通し。

（強気）

米プロパン未だ低在庫。LNG価格の高値推移によりLPGへの代替需要増加。

（強気）

需要期入りによりパナマ運河混雑。中東へ移行により中東産LPG需要の拡大。

（弱気）

OPEC+政策による段階的原油増産幅拡大に伴う随伴LPガスの増加。

「日本気象協会：3カ月長期予報」

全国：3カ月予報

気温：北日本で平年並みまたは高い確率ともに40%。
東日本で平年並みまたは低い確率ともに40%。
西日本と沖縄・奄美で低い確率50%。

降水量：北日本太平洋側と東・西日本日本海側で平年並み・多い確率40%。
東日本太平洋側で平年並みまたは少ない確率40%。
西日本太平洋側と沖縄・奄美で少ない確率50%。

（11月24日報）

降雪量：東日本日本海側で平年並みまたは多い確率40%。
西日本日本海側で多い確率50%。